

☆私たちと一緒に到津の森公園で

ボランティア活動をしませんか☆

森の仲間たちは、「飼育・植物・動物ガイド・里山ガイド・環境教育・広報」の6グループに分かれて活動しています。

自分に合ったグループを見つけ楽しく活動を続けていただくため、活動内容についてご理解いただくために入会説明会参加・仮会員期間中の活動を入会の条件とさせていただきます。

次回の入会説明会は、

11月17日(土) 13:00～【申込みは11月7日まで】

申込み及びお問合せは、到津の森公園 (093-651-1895)

お申込みの際に「住所」「氏名」「年齢」「電話番号(日中連絡が取れるもの)」をお知らせください。

### ★キーパーズトーク「ミーアキャット」★

飼育スタッフが担当動物のおはなしをするキーパーズトーク!

今回は、「ミーアキャット」編。どんなおはなしが聞けるかな?

家族で群れをつくり、役割分担をしながら生活しているミーアキャット。

自然界では、常に敵に狙われる厳しいサバンナにいるため、基本的にはとても用心深い性格をしています。

直立して周りを警戒してくれる仲間がいるので、その間は寝そべったり…くつろいでいる姿も見られます。いろいろな姿を見せてくれて、見ていて飽きませんね。

そんなミーアキャットのおはなしを聞いてみませんか。飼育スタッフに質問もOKですよ

日時：10月の土日・祝日 11時30分～11時45分頃

開催場所：「草原の世界」 ミーアキャット前

天候などの都合により変更・中止することがあります。どうぞご了承ください  
詳しくは、HPもしくは到津の森公園(651-1895)まで、お問合わせ下さい。

## 森の仲間たち



「到津の森公園」事務所  
北九州市小倉北区上到津 4-1-8  
Tel 093-651-1895 〒803-0845  
<http://www.itozu-zoo.jp/>

# 森のお便り 10月号 2018年

発行・編集「到津の森公園」「森の仲間たち」18年10月1日発行 通巻188号

## マジカルハロウィン 10/1(月)～10/31(水)

今年も、園内がハロウィンカラーに染まる季節がやってきました。10月の到津の森公園は、マジカルハロウィンを開催します。期間中の園内は、かかしやカボチャ人形などがあちこちに登場!いつもとは違う雰囲気のにぎやかな到津の森公園を楽しめます。

### ☆ハロウィン特別イベント☆

★モルモットとパチリ～ハロウィンバージョン!  
期間中の土・日・祝 15:30～15分程度  
【ふれあい動物園ウサモルハウス】

ハロウィンバージョンの背景をバックに、モルモットと記念撮影はいかが?  
やさしいモルモットさんたちと一緒に、「ハイ、チーズ!」(カメラはご持参ください)

★動物になってみよう!～アニマルメイク&コスチューム～  
10/21(日)・28(日) 13:00～15:00  
【管理センター3階会議室】

かわいいアニマルメイクをしたり、動物やハロウィンの衣装を試着できます。マジカルハロウィンの思い出に記念撮影はいかが?  
(カメラはご持参ください)

★トリック・オア・トリート(小学生以下限定 各回150人)  
期間中の土曜日 14:00～30分程度  
【樹冠デッキ～ゾウ～姿見の池前周辺】

不思議な衣装を着たスタッフに合言葉を言うとお菓子がもらえます。  
合言葉は…「トリック・オア・トリート」!!



# 花暦 神無月

今年は季節の巡りが早く、時に朝寒さえ感じます。という事は「到津の森公園」散策にうってつけ。優しい秋風に動物も植物も清々しい姿を見せてくれています。

そんなある日、園内のフェンスに注目。ヘクソカズラやヤブガラシ、ルコウソウ等のツル性植物が絡まりあって登っている中、興味をひかれたのはヤマ(ノ)イモとその仲間達です。

ヤマ(ノ)イモは自然薯として、長芋、つくね芋など数ある栽培ヤマイモ類の中でも群を抜いての旨さはお馴染みですね。それ以上に民間薬・漢方薬と材料として珍重されてきました。でも充実したヤマイモを掘る大変さ。以前「狐ききおり自然薯堀りのひとり言」澄雄 という俳句に出会ったとき、何か心に引っかかったものですが、薬草の本に、独り言をつぶやきながら注意深く集中しているイモ堀の姿から独り言を言う人を“山イモ堀り”とひやかしたものとありました。それほど無心な根気強さが必要なのですね。でもこれはストレス解消の良法とか。

葉の付け根に2個ずつ付く丸いムカゴは、生でも調理してもヤマイモ風味を気軽に楽しめます。長三角の葉は対性。ヤマイモ由来の栽培品ナガイモ等も対性。その他ヤマイモの仲間には、キクバドコロ・カエデドコロ・オニドコロ等、園内でも見られますが、葉は互性でとりどりの形をしています。ムカゴは付かず、見分けがつかずですね。これらの根のイモは食用でないのでご注意ください。

私の実家にはハート形で厚地で瑞々しい緑の葉のカシューイモというヤマイモの仲間が、いつの間にか住みついています。野性のニガカシューの栽培品とわかり、葉の付け根に1個ずつ着くムカゴはゴツゴツした武骨な形ですが、食用ということで油であげると、多少苦みの残る栗風味があと口に残ります。

美しい葉と面白い形のムカゴは秋のお知らせです。そして「到津の森公園」のシイの実の落ちる音は、秋のお便りです。あなたのとっておきの秋の印は何ですか。毎日の暮らしの中で、そして「到津の森公園」にお出掛けの日を探してみるのも一興ですよ。

文：花咲くおばさん

## 森のなかま・キバタン コバタン

### 広い部屋に出てみたよ

涼しくなって過ごしやすい季節になりましたね。

オウムのキバタン・コバタンたちは、9月に入ってから一時的ではありますが、交代で広いお部屋（アカコンゴウインコ舎）で過ごすことになりました。

これまで、ほとんどの時間をカゴの中で過ごしてきた彼らです。カゴから出てきてくれるかな？驚いたりしてパニックにならないかな？高いところに上ってしまったら下りて来られるかな？と当初は心配していました。が、そんな心配もよそに、金網を高いところまで上ったり下りたり、止まり木をかじってみたり、おしゃべりをしたり、と広い部屋をそれなりに満喫しているようです。

今回は空き獣舎を利用した一時的な試みですが、どんな環境で飼育していくことが彼らのためによいか、今回のことをきっかけに今後も考えながら飼育していきたいと思えます。



飼育展示係 原田 美沙紀